

令和 2 年度使用小学校用教科用図書採択理由書

教科	種目	発行者	採 択 理 由
国語	国語	光村図書	<p>□ 単元で付けたい力が明確で、「とらえよう」で見通しをもたせ、「ひろげよう」で学習したことを活用・発展させる内容が位置付けられた学習過程が非常に工夫されている。</p> <p>□ 2 学年にわたって習得すべき知識や技能を反復的・螺旋的に習得・活用できる単元の構成になっている。また、各領域の学習が 6 学年を通して同時期に位置づけられ、学年間の系統がはっきりするようよく配慮されている。</p> <p>□ 学習過程に対話的な活動が多く、言語活動も具体的に位置づけられている。目的意識や相手意識が明確で、児童が主体的・対話的に学習に向かえるような配慮が十分になされている。</p>
	書写	光村図書	<p>□ 「学習の進め方」で単元の学習の流れを明確にし、「たいせつ」で学習のポイントを押さえることで、基礎・基本が確実に身につくようによく配慮されている。</p> <p>□ 1 年生では、「書く時の姿勢」や「鉛筆の持ち方」について、合言葉や写真・イラストで丁寧に指導できるようよく工夫されている。</p> <p>□ 単元名の後に課題追求的なリード文を位置づけてあったり、随所で学習者への問いかけや投げかけがあったりし、対話的思考を促す工夫がされている。</p>